かゝる政治社會狀勢の下に於ける、他無產政黨の動きは如何なるものがあつたであらうか。社會運動の正道を歩むと自稱した中間派日本勞農黨は極右翼日本農民黨及び他方無產の諸黨と慌たゞしく斷絶七黨合同を實行したのは、昨年も押し迫つた十二月の二十日であつた。七黨合同の結果日本大衆黨が結成せられたけれど、半歲ならずして本年三月一大分裂を生じ、幹部の辭職除名相繼ぎ、分裂反對同盟などの黨內對立抗爭激化し、結局表面花々しかりし七黨合同も全然無意義に終つたのである。のみならず日本農民黨は其後再起の力なく又無產大衆黨系も何等活動する處なく、尙その混亂狀態を續けつゝあるの有樣である。

勞働農民黨解散後に於ける再起計畫、頗る熾烈なものがあつた。新黨準備會はその結成を急いでをつたが、政府當局は昨年十二月二十四日この準備會をすら解散を命ずるに至つた。その後かの四一六事件あり、勞働農民黨再擧全く絕望となつたので、合法政黨に方向を轉換し幾多の波瀾を重ね本年十一月漸やく勞農黨の結成を見るに至つた。しかしながらその內部構成に於て、或は又外部關係力に於て、何等生氣なく左翼政黨としては全く去勢せられたるが如き觀を呈してをつた。この新勞農黨はさきの政治的自由獲得同盟の分裂一派であるから、他の一派は勞農同盟を組織し暗中飛躍を試みて、盛んに勞農黨を憎まゝしてゐるといふことである。

地方政黨の一般狀勢は其活動極めて不活發であるが故に特筆すべき事項はない。無產政黨出現當時は地方政黨も物珍らしかつたが、今日に於ては活動緩慢であつて、概して振はないものが多い。京都に於ける勞農大衆黨を中心とする無產政黨戰線統一協議會は群小地方無產政黨の合同を策してゐるが勿論大したものでない。

前記日本農民黨系に於ては其幹部が大衆黨を除名せられて後、彼等は我黨に參加を申込み來つた。しかしながら[illegible]「[illegible]」[illegible]を結成し[illegible]に存續しつゝあるの狀態である。

以上の如き狀勢の下に今日の我無產陣營は勞農黨、日本大衆黨、社會民衆黨の對立關係となつてゐる。此等の間に處して我黨は大第にその實を伸ばし社會民主々義の勝利を實證しつゝあるのである。獨立民衆黨(奧)、櫻山民衆黨の合同あり、各地に於ける市町村會議員の選擧に於て拔群の好成績を擧げつゝあり、支部の結成せらるゝもの、支部聯合會の結成せらるゝもの漸次的にその數を增しつゝあるの狀勢である。我黨員はこの間に處して我黨運動方針に準據し、同志愛と同志間の人格を尊重しつゝ果敢に解放戰を續けなければならぬ。殊として謂かざる我黨の指導精神は我等の同志愛と、愛黨の精神に依つて護られるものと謂はなければならぬ。我等は常に國際的、國內的社會運動の大勢に絕心の注意を拂ひつゝ、無產政黨中、光輝ある地步を占める我社會民衆黨を護らなければならぬ。

第二、本部活動報告

1、中央執行委員會報告

第一回中央執行委員會

月日　昭和十二月十二日

出席　片山、小山、小池、田淵、宮崎、西尾、島中、赤松、松岡、

協議事項

一、本部各部長選任に關する件（左記決定）

組織部長　赤松克麿　宣傳部長　吉川末次郎　出版部長　小池四郎　秘書部長　松